

## 2024 年度下期 助成金交付先

2024 年度下期 助成金交付先として、以下の 4 社を選出し、2 月 4 日 (火) に交付式を行いました。

※ 申請受付順に掲載

< 1 >

交 付 先 株式会社 O P Q R S T (本社：東京都渋谷区、研究室：千葉市中央区)

代 表 者 代表取締役 柳 田 育 孝

業 種 サービス業 (医療情報提供、臨床・教育・研究支援を目的とする Web サービス)

業務内容・研究開発内容

### 【 A I 模擬患者 問診シミュレーション 】

本プロジェクトは、生成 A I 技術を活用した「A I 模擬患者 問診シミュレーション」を開発・提供するものである。

医学生が臨床実習前後に受験する客観的臨床能力試験 (OSCE) において、模擬患者のリクルートや教育には多大なコストと労力がかかり、その量と質の確保が課題となっている。当社は、千葉大学での研究成果に基づき、大規模言語モデルに適切なプロンプトを与えることで、A I 模擬患者を実現することに成功した。

これにより、47 種類の病気に対応できるだけでなく、従来の人間の模擬患者では再現が困難であった多様な症状、患者の性格特性を自由に設定できることとなり、より高度でリアルな臨床シナリオを提供することが可能となっている。

当社は、千葉大学関連スタートアップ企業として、千葉大学医学部附属病院での臨床・教育・研究の豊富な経験を有する現役の総合診療医が経営陣を務めており、その専門性と実績により、A I 模擬患者の精度や適切性を常に高い水準で維持・改善することが可能であるとしている。

客観的臨床能力試験 (OSCE) や国家試験、臨床実習に向けた問診技術の習得ニーズは今後ますます高まると予想され、国内に約 54,000 人在籍する医学生や医学部を持つ大学 82 校を対象市場と考えている。さらに、将来的には看護師や薬剤師など他の医療職種への展開も視野に入れており、市場規模の拡大を見込んでいる。



< 2 >

交 付 先 株式会社 原価MAKER（本社：東京都千代田区、事務所：流山市）

代 表 者 代表取締役 渡 部 一 基

業 種 システム開発・設計とその販売・賃貸及び保守管理

業務内容・研究開発内容

【 中堅・中小製造業向けの原価計算・原価管理の仕組み提供 】

本プロジェクトは、中堅・中小製造業向けに、付加価値向上・利益改善を目的とした製品別原価計算・原価管理の仕組みを提供するものである。

当社が開発した仕組みは汎用性が高く、幅広い製造業にマッチするため、原価システムとしてはリーズナブルな価格で提供が可能としている。

製品別かつ工程別にコストが可視化され、製造実態と財務数値を連動して見ることができるため、見積りや製造改善、計画策定（販売戦略・製品戦略・人員計画・設備計画）などの各局面での意思決定・判断に大いに役立てることができるとしている。

また、分かりやすいユーザーインターフェースとなっており（タブレットやスマートフォンでも利用可）、原価に対する苦手意識や先入観を払拭することもできるとしている。

当社は、一般的なシステム会社と異なり、公認会計士メンバーが導入支援をしっかりと行うため、財務諸表や人員情報・固定資産情報等の各種データとの整合性を確保することができることを特徴としている。

2024年にウェブアプリシステムが完全に完成し、「原価MAKER」として正式にローンチした。既に東日本エリアを中心に相当数の導入実績があり、今後は全国に拡大して中堅・中小製造業の付加価値向上・利益改善に貢献していく計画を持っている。



< 3 >

交付先 株式会社 コワードローブ（本社：習志野市）  
代表者 代表取締役 前田 哲平  
業 種 服のお直しサービス、企業向けコンサルティング事業  
業務内容・研究開発内容

【 キヤスク（身体の不自由な人のニーズに特化した服のお直しオンラインサービス） 】

本プロジェクトである「キヤスク」は、障害や病気、ケガなどの様々な理由で、自分の好みよりも着やすさを優先して服を選ばざるを得ない人が、自分の好みで選んだ既製服を「身体の不自由に合わせて着やすくする」お直しを、気軽に、気やすく依頼できるオンラインサービスのことである。

①身体の不自由な人のニーズへの対応に特化したお直しメニュー構成であること、②誰でも依頼から受け取りまで自宅で完結できるサービスフローであること、③障害児の母親などがお直しに対応する優しさ溢れるサービスモデルであることの3つを特徴としている。

国内デザインアワードである「ACC TOKYO CREATIVE AWARDS」等では、デザインに加え、介助者の負担も軽減されることやキャストの社会参加推進モデルであることも高い評価を受けており、日経ビジネスやNHKなどの多くのメディアでも取り上げられている。

「キヤスク」の運営ノウハウやライセンスを企業向けに提供するサービスの一環として、2024年8月にZOZOTOWNを運営する株式会社ZOZOとの協業サービスを開始し、ZOZOTOWNでのファッションブランドのインクルーシブウェアの受注販売を支援している。

2024年4月に障害者差別解消法が改正され、全ての企業に対して「障害者への合理的配慮」の提供が義務化され、アパレル業界にも動きが見られることから、今後さらにニーズが高まっていくが期待されている。



< 4 >

交付先 イムノジェネテクス 株式会社（本社：柏市）

代表者 代表取締役 今村 佳正

業 種 遺伝子解析受託サービス、臨床検査関連業務

業務内容・研究開発内容

【 高感度、低コストなシングルセル RNA 解析（scRNA-seq）サービスの提供 】

本プロジェクトは、革新的な高感度 cDNA 増幅法「TAS-seq 法」を用いた、世界トップレベルの検出感度を有する、ハイスループット scRNA-seq 解析の提供、普及を進めるものである。

既存の scRNA-seq 解析には、遺伝子検出感度や解析精度の低さ、高い解析コストといった課題が挙げられている。

これらの課題を解決するため、東京理科大学松島研究室により見出された TAS-seq 法（特許第 7511257 号）と細胞に優しいマイクロウェル単離技術による 1 細胞分離を組み合わせ、独自の技術・ノウハウを用いた新たな scRNA-seq 解析を提供する。

本解析は、以下の特徴を有している。

- ① 高感度：より多くの遺伝子を検出可能。
- ② 高精度：正確な細胞組成比率。
- ③ 細胞を傷つけることなくハイスループット解析に対応。
- ④ 細胞の流路詰まりによるサンプルロスの懸念がない。
- ⑤ 捕捉された生細胞数の確認ができ、解析細胞数の調節が可能。

現在は、医学・医薬品開発での利用が中心であるが、今後、化粧品や畜産、植物、基礎生物学など幅広い分野での活用へと、裾野が広がっていくことが予想されているとしている。

